

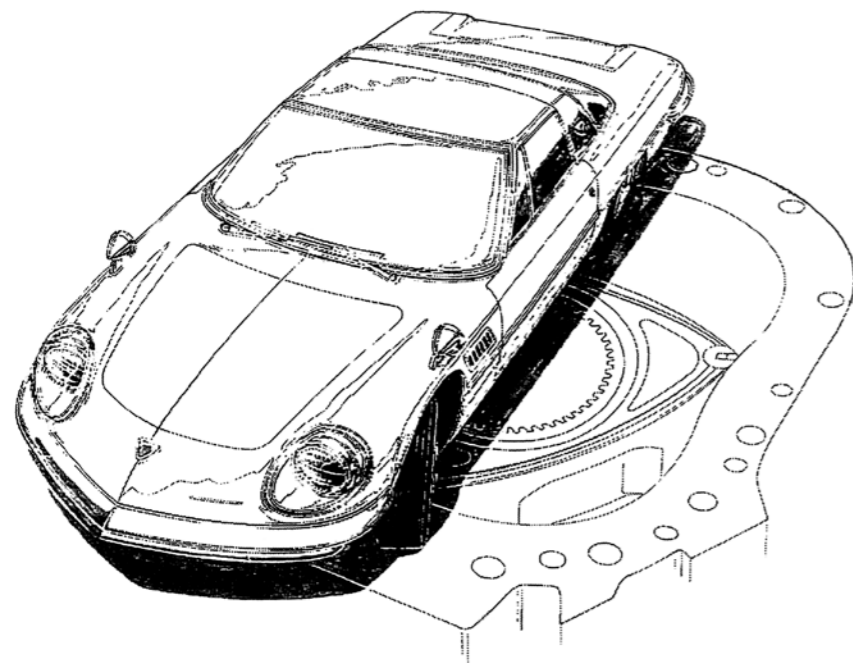


# 2003 日本自動車殿堂歴史車

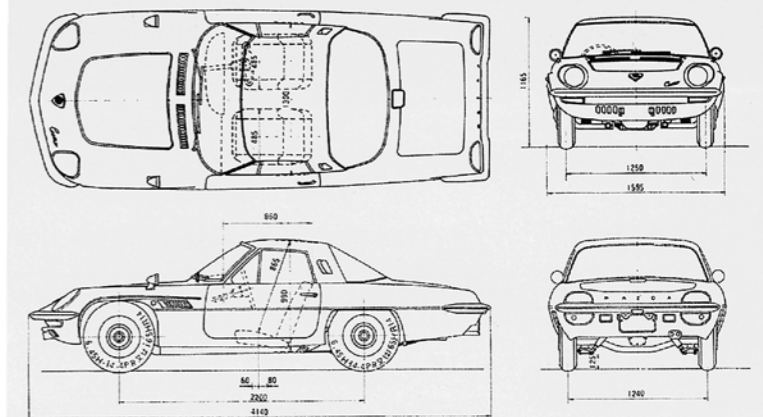
日本の自動車の歴史に優れた足跡を残した名車を選定し  
日本自動車殿堂に登録して永く伝承します



## マツダ コスモスポーツ



マツダのコスモスポーツは、世界初の2ローター式ロータリーエンジンを搭載した日本の技術が生んだスポーツカーである。「乗るといふより、飛ぶ感じ」という当時のキャッチフレーズは、見事にこの車の特性をいい得ている。この時代の若者の憧れであり今も人々の記憶に熱い思いと共に心に残る名車である。(写真は1968年型)



### 主要諸元

■型式	L10A
■寸法重量	
全長	4,140mm
全幅	1,595mm
全高	1,165mm
ホイールベース	2,200mm
トレッド(前)	1,250mm
トレッド(後)	1,240mm
最低地上高	125mm
車両重量	940kg
乗車定員	2人
■性能	
最高速度	185 km/h
SS1/4マイル	16.3秒
登坂能力	31°34'
最小回転半径	4.9m
■エンジン	
型式	10A
ローター数	2-直列
総排気量(ℓ)	(ロータリーエンジン単室容積) 491cc・2ローター
最高出力	110ps/7000rpm
最大トルク	13.3Kg-m/3500rpm
キャブレター	ストロンバーグタイプ
充電発電機	AC 出力12V-300W
バッテリー容量	12V-45AH
ガソリンタンク容量	レギュラー-57ℓ
■伝動装置	
クラッチ	乾燥単板式ダイヤフラム
トランスミッション	
型式	前進4段後退1段前進フルシンクロメッシュ
1速	3.379
2速	2.077
3速	1.390
4速	1.000
後退	3.389
減速比	4.111
■操縦装置	
ステアリング	ラックピニオン
ステアリングレシオ	16.6
タイヤサイズ	
前輪	6.45H-14-4PR又は165HR14
後輪	6.45H-14-4PR又は165HR14
■懸架装置	
サスペンション(前)	独立懸架コイルバネ
(後)	ドディオ式半楕円形板バネ
ショックアブソーバー	前後とも筒型両向きショックアブソーバー
■ブレーキ	
主ブレーキ(前)	ディスク
(後)	フィン付アルフィンドラムリーディング & トレーリング
駐車ブレーキ	機械式内部拡張式 後2輪制動
■ボディー型式	
ボディー	モノコック
付属品	スペアタイヤ標準工具一式
	お知らせせずに仕様を変更することがあります。

(1967年型)